



市子連マーク

大阪市子ども会

いくせい



大阪市子ども会
育成連絡協議会

発行者 森下 秀海
令和5年5月30日

発行所：大阪府中央区法円坂1-1-35 アネックスパル法円坂 市子連広報調査部 Tel.6941-11116 Fax.6943-8906

第五十八回

指定都市子ども会育成研究協議会

大阪大会 開催される

令和四年十一月二十六日（土）

二十七日（日）に第五十八回指定都市

子ども会育成研究協議会 大阪大会が

森ノ宮KKRホテル大阪にて開催され

ました。新型コロナウイルスの影響で前

の福岡大会が延期、中止を余儀なくさ

れ、三年ぶりの開催となりました。

全国十二の政令指定都市の子ども会

組織が大阪に参集し、現在の子ども会

が抱える問題点や課題について、お互

いの意見や情報を共有・交換し、相互

の組織の活性化に結び付けるために、

分科会や情報交換会を通して交流を図

りました。

指定都市子ども会育成研究協議会は

大阪市の他に次の十一都市の子ども会

が参加しました。

札幌市子ども会育成連合会

仙台市子ども会連合会

相模原市子ども会育成連絡協議会

川崎市子ども会連盟

横浜市子ども会育成連絡協議会

名古屋市子ども会連合会

神戸市子ども会連合会

広島市子ども会連合会

北九州市子ども会連合会

福岡市子ども会育成連合会

熊本市子ども会育成協議会

今大会は、「Withコロナで未来

につなげよう」をスローガンに、都市

型子ども会としてコロナに打ち勝つ地

域コミュニティのあり方、子ども会会

員の増加を図るための魅力ある子ども

会活動や指導者の育成、地域ボラン

ティア活動への参画意識向上について

考えることを目的として、分科会や基

調講演会が開催されました。

各都市からは六十七名の役員・育成

者が大阪を訪れ、大阪市の各区子連の

育成者百三十一名に運営に参加・協力

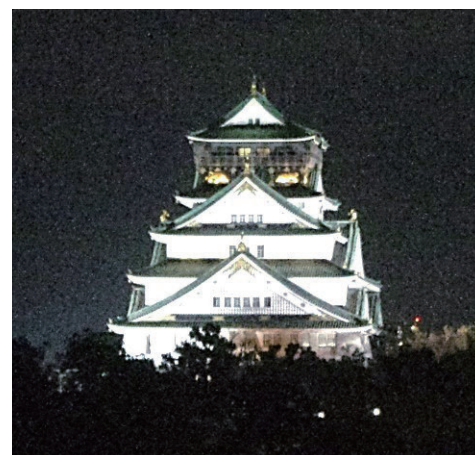
をいただき、お陰をもちまして成功裏

に大会を終えることができました。

森下会長をはじめ大会運営実行委員

会一同感謝申し上げます。

本当にありがとうございました。



次回、開催都市は仙台市です。

令和五年十月二十一日（土）

二十二日（日）の予定です。

皆さん、お元気でお会いしましょう。

大会開催の概要

一日目（十一月二十六日【土】）

① 開会式・表彰式（午後一時～）
大阪市子連鼓笛隊の精鋭部隊の演奏・演技でオープニング



森下大阪市子ども会育成連合協議会 会長挨拶
野瀬指定都市子ども会連絡協議会 会長挨拶

美田全国子ども会連合会 会長挨拶
松井大阪市長（代読 山本副市長） 挨拶

大橋大阪市議会議長挨拶 その後各都市の育成者・団体の表彰式・記念撮影会を執り行いました。



② 分科会（午後二時十五分～）
討議議題

- 魅力的な活動・行事
 - ジュニアリーダーの育成
 - 指導者の育成と保護者の参加
 - 地域コミュニティとの関わり
 - 会員の募集・広報・発信
- を共通テーマに三つの分科会に分かれ、各分科会内でテーマごとのグループで課題の問題点、対応策などが討議されました。

③ 地区推進研究会（同）
指定都市子ども会未来委員会が中心となって、今後の子ども会のあり方について討議され、「ジュニアリーダー育成」が基礎になることが確認・協議されました。



④ 情報交換会（午後五時三十分～）
オープニングに大阪市天王寺区「生國魂神社 獅子舞社中」の獅子舞で参加者の皆さんをお迎えし、賑やかに開会しました。

各テーブルで他都市の皆さんとの情報交換の話が弾み交流を深めることが出来ました。その後、抽選会が行われ大阪名物を持ち帰って頂きました。最後に「大阪締め」を覚えていただき閉会いたしました。



二日目（十一月二十七日【日】）

① 基調講演（午前九時十五分～）

テーマ・講師
「地域の中で子どもを育てる」
天理大学 副学長 岡田 龍樹氏

講演のポイント
・ 大人が主導するのではなく、子ども中心に展開する子ども会の実現。
・ 子ども、保護者、教師の方に子ども会活動が正しく認識されず、正当な評価が得られない現状。

・ 行政の一元化。子ども会の担当が教育委員会ではなく、市長部局が多く教育としての捉え方が弱い。
などのお話を頂きました。



② 閉会式（午前十時四十分～）
野瀬指定都市子ども会連絡協議会 会長挨拶

次回開催都市 仙台市へ
大会旗引継ぎ
千葉仙台市子ども会連合会 会長挨拶

森下大阪市子ども会育成連合協議会 会長挨拶
最後に「今日の日はさようなら」の合唱、閉会の辞にて閉会・解散となりました。





第六十回

大阪市各区対抗親善ソフトボール大会



令和四年十月三十日（日） 大阪
城公園野球場にて、「第六十回大
阪市各区対抗親善ソフトボール大
会」が開催されました。

天候にも恵まれ、秋晴れの清々
しい晴天の中、トーナメント形式
によって試合が進行されました。
熱戦が繰り広げられ左記の結果
になりました。

優勝 鷺洲子ども会鷺洲 JSBC
（福島区）

準優勝 北田辺子ども会
（東住吉区）

三位 加賀屋連合（住之江区）
東小橋レッドスターズ
（東成区）

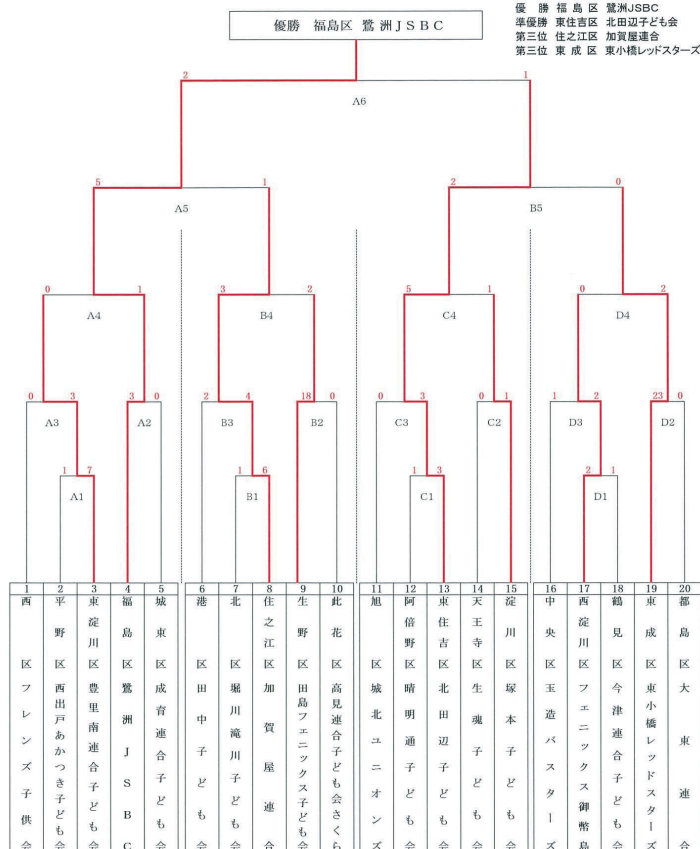
MVP 小泉日乃さん（福島区）
見応えある、白熱した熱戦が繰
り広げられ、その中でも MVP に
選ばれた小泉日乃さん（福島区）
の力強くスマートなピッチングが
素晴らしく印象的でした。

決勝戦も終わり閉会式の頃には、
辺りが真つ暗になっていました。
長時間、最後まで頑張った子ども
たちに心から拍手を送りたいと思
いました。



第60回大阪市各区子ども会対抗親善ソフトボール大会

令和4年10月30日開催



☆大会で贈呈される金・銀・銅メダルはオリックス・パファローズ様からの寄付です。
☆大会で使用しておりますボールは内外ゴム株式会社様からの寄贈です。



優勝 鷺洲子ども会鷺洲 JSBC（福島区）



準優勝 北田辺子ども会（東住吉区）



三位 加賀屋連合（住之江区）



三位 東小橋レッドスターズ（東成区）



第四十九回

大阪市各区対抗親善キックベースボール大会



令和四年十一月六日（日）西淀川区中島公園内広場・多目的広場にて、

「第四十九回大阪市各区子ども会対抗親善キックベースボール大会」が開催されました。

大会には各区の予選を勝ち上がってきた十六チームが出場し、秋晴れの中、日頃の練習の成果を思う存分に発揮し、優勝を目指し素晴らしいプレーを見せてくれました。

様々な熱戦が繰り広げられ左記の結果になりました。

優勝 玉川連合子ども会

準優勝 波市K・B・C（港区）

三位 中央ガールズ（中央区）

MVP 真藤仁奈さん（福島区）

どのチームも一生懸命にプレーし、試合後の子どもたちの表情は勝敗に関係なくキラキラ輝いて見えました。また、大会MVPには真藤仁奈さん（福島区）が選ばれました。

最後になりますが、各区から応援に駆けつけ、大会を盛り上げてくださった関係者や保護者の皆さま、ありがとうございました。



優勝 玉川連合子ども会（福島区）



準優勝 波市K・B・C（港区）



三位 中央ガールズ（中央区）



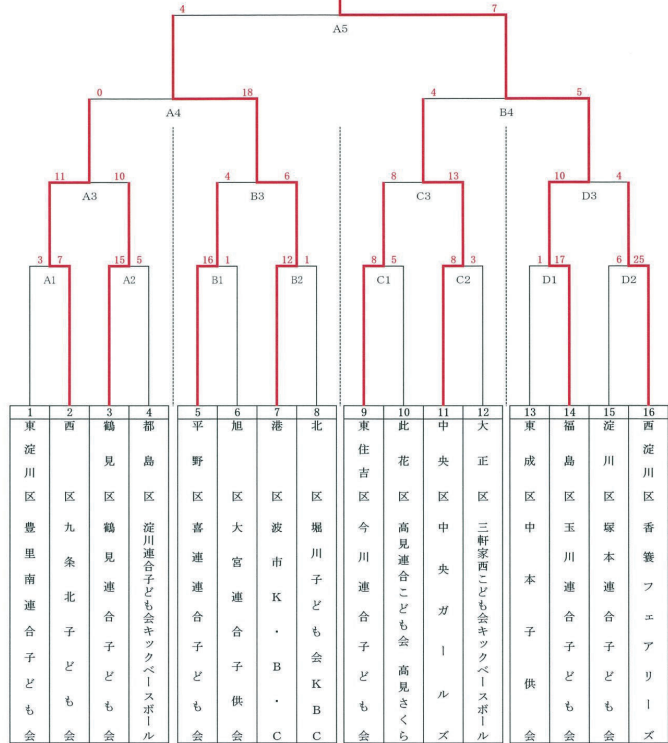
三位 九条北子ども会（西区）

第49回大阪市各区子ども会対抗親善キックベースボール大会

令和4年11月6日開催

優勝 福島区 玉川連合子ども会
準優勝 港区 波市K・B・C
第三位 中央区 中央ガールズ
第三位 西區 九条北子ども会

優勝 福島区 玉川連合子ども会



☆大会で贈呈される金・銀・銅メダルはオリックス・バファローズ様からの寄贈です。
☆大会で使用しておりますボールは株式会社ミカサ様からの寄贈です。



第六十回 大阪市子ども会育成連合協議会

みんなの鼓笛隊 フェスティバル秋まつり



令和四年十一月十三日（日）あいにくの天気でしたが、此花区のクレオ大阪西・こども文化センターにて「みんなの鼓笛隊」フェスティバル秋まつり」が開催されました。

コロナ禍で二年間の中止、各分隊の練習も思うように出来ないつらい状況を乗り越え、三年ぶりに子どもたちの笑顔を見ることが出来ました。今年度は六分隊（合同演技あり）のステージです。

まず、トップを飾ったのは、野里子ども会鼓笛隊（第18分隊）です。観客も少し緊張している中、ホール一杯に響き渡る音色で一気に雰囲気が変わったのを感じました。その後は楽しく素晴らしい演奏に引き込まれ、ラストの「マリーゴールド」はしっかりと聴かせてもらいました。

二番手は西区子ども会連合協議会鼓笛隊（第11分隊）です。

「ひまわりの約束」から始まり、子どもたちの心も大人たちの心もしっかり掴み、「さんぽ」では思わず足踏みをしたくなる様な楽しい気分を味わうことが出来ました。



三番手は中央区子ども会育成連合協議会トランペット鼓笛（第1分隊）です。大人世代が喜ぶ選曲には、思わず口ずさんでしまう程。

また、演奏もさることながらチアの可愛さに目が釘付けになりました。四番手は北田辺鼓笛隊（第5分隊）・南住吉三丁目子ども会鼓笛隊（第6分隊） 合同チームです。

チアと一体の「ハイホー」は本当に楽しく、まるでディズニーマーのワンシーンを思い出させる演奏でした。「ドレミのうた」では、素晴らしいバトンの技を見ることが出来、子どもたちの日々の努力の成果だと感じました。

ラストを締めたのが、緑マーチングバンド（第17分隊）です。

「宝島」からスタートし、わくわく度はアップです。そして期待を裏切らないチアとバトンと可愛いポンポンは会場を大いに盛り上げてくれました。

三年ぶりに開催された鼓笛隊大会は、子どもたちと観客の皆さんの笑顔の中、無事に終了しました。

出場団体の子どもたち、指導者をはじめ関係者の皆さまありがとうございました。これからも子どもたちが安全安心に大好きな鼓笛・チアを続けていける環境作りをお願い致します。



野里子ども会鼓笛隊（第18分隊）



西区子ども会連合協議会鼓笛隊（第11分隊）



中央区子ども会育成連合協議会トランペット鼓笛（第1分隊）



北田辺鼓笛隊（第5分隊）
南住吉三丁目子ども会（第6分隊）



緑マーチングバンド（第17分隊）

安全普及啓発講習会

令和五年一月二十九日（日）

なにわのみやホールにて「子ども会活動におけるケガの予防」をテーマに安全普及啓発講習会を行いました。

講習は森ノ宮医療大学の鍋田教授、宮武講師をお迎えし、お話、実技をご教授頂きました。

講習内容としては、大人と子どもとは骨の形成が違うことや、子どもが痛みを感じない骨折に気が付かず、成長後の骨の形成に影響を与えるなどです。また、そういう事態に陥らないためにもスポーツ活動する前のストレッチの大切さや家庭における体調管理や本人の持続的な努力などが必要と、分かりやすく教えていただきました。

大阪市子連では、ソフトボールやキックベースボールを中心にスポーツ活動の際の手指部のケガが多く、今回の講習内容が子ども会の実情に沿っていると感じました。また、実技で教えていただいたストレッチを今後の子ども会活動に活用していきたいと考えています。

最後になりますが、講師の鍋田先生、宮武先生 分かりやすい講習・実技をありがとうございました。



市子連 中央研修大会

令和五年二月五日（日）

なにわのみやホール

「子ども会活動での事故を防ごう」というテーマで、講師に大阪大学大学院人間化学研究科特任研究員岡真裕美 先生による講演会が行われました。

穏やかに見える川の中での水難事故で親族を亡くされた過去を私たちに淡々と話されました。

事故が起きて、いいことは一つもないという教訓、人命救助が美談化され語られ、肝心なその後の予防に繋がらないという現実など、とても

分かりやすく教えていただきました。リスクを小さくするポイントも子ども会活動に活かせると感じました。全てにおいて安全ではない。人はミスをする、物は壊れると念頭に心がけておけば、幼い子どもたちへの危険も回避できるのでは？という提案は正にその通りだと思います。『気をつけて！』『前にも言ったでしょ！』では子どもに通じていないし、現在子育てをしている私には最も納得でした。

ご自身の辛い経験から学ばれた、いろいろな事案と多くの事例を、私たちに啓発していただけた事を感謝いたします。

ありがとうございました。



大阪市子ども会育成連合協議会表彰式

中央研修に先立ち、同日・同会場にて市子連表彰式が行われました。

令和四年度は個人の部で、表彰者六名、配偶者五名の表彰式です。長年の子ども会活動へのご尽力に感謝し、皆で讃えることができました。

今後とも、お元気で過ごし頂き、子ども会活動へ引き続きご指導、ご鞭撻を宜しくお願い致します。

表彰者 配偶者

都島区	伊藤早苗さん	禎彦さん
此花区	岸ちず子さん	幸啓さん
中央区	神田裕介さん	
淀川区	濱田佳実さん	まゆみさん
旭区	中尾 喬さん	光子さん
住之江区	森脇義雅さん	直美さん





第四十回

こども文化祭

令和五年三月五日（日）
阿倍野区民センターにて
第四十回
こども文化祭が開催されました。

今後は、二十四区のすべて子どもたちが、この素敵な文化祭に参加し「挑戦」と「経験」の場となることを願っています。



POP、エイサー、ミュージカル調、ソーラン節などたくさん種類にダンス、そして素敵な歌声！
参加した子どもたちの、全てを出し切ってキラキラ輝いて楽しんでいる様子里に、大人もパワーをもらいました。

今回は八区の参加でしたが、どの区も個性豊かで、特徴が發揮され本当に楽しい文化祭になりました。

審査の結果は左記の通りです。
最優秀賞 緑連合子ども会（鶴見区）
優秀賞 南小学校下子ども会（中央区）
優秀賞 住之江校下子ども会（住之江区）

また、七区が参加した作品展は、審査の結果 住之江区子ども会育成連合協議会の作品が最優秀賞に選出されました。



優秀賞 南小学校下子ども会（中央区）



最優秀賞 緑連合子ども会（鶴見区）



特別出演 鼓笛隊第11分隊
西区子ども会鼓笛隊

作品展最優秀賞 住之江区



優秀賞 住之江校下子ども会（住之江区）





令和4年度 八月八日 子ども会の日 清掃活動 参加子ども会

此花区

*しまキッズ子供会

天王寺区

*桃陽連合子ども会

*真田山子供会

*生魂子ども会

*四恩子ども会

*楞嚴寺子ども会

*五条子ども会

西淀川区

*奥代子ども会

*御幣島東子ども会

東淀川区

*井高野連合子ども会

*新庄連合子供会

旭区

*城北子ども会育成連合協議会

*中宮子ども会育成連合協議会

鶴見区

*緑校下子ども会育成連合協議会

*やけの子ども会

*鶴見連合子ども会

*横堤子ども会育成連合協議会



住之江区

*御崎北町子ども会

*御崎4丁目子ども会

*浜口西二丁目

*御崎3丁目子ども会

*加賀屋校下連合子ども会

*高灯籠子供会

*新西三子ども会

*浜口こども会

*西三子ども会

*二西子供会

*粉浜子ども会 (三西)

*粉浜子ども会 (西二中)

*安立ビクトリー子ども会

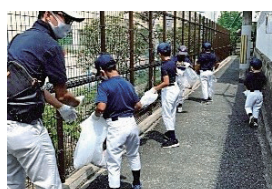
*新北島たけのこ

*なかよし

*わかば子ども会

東住吉区

*今川連合子ども会



西成区

*玉出子ども会

平野区

*背戸口東二部町会子ども会

*背戸口南町会子ども会

*平野西一部町会子ども会

*平野西二部町会子ども会

*平野西三部町会子ども会

*平野西町会子ども会

ありがとうございました！



編集後記

コロナ禍もようやく落ち着きを見せ始めた中、令和4年度後半は指定都市大会をはじめ各市子連行事が無事に開催されました。

「いくせい98号」も行事記事で盛り沢山になりました。

ご協力ありがとうございました。

市子連 広報調査部

